

授業科目 車いす・シーティング

【担当教員名】 東江 由起夫、前田 雄		対象学年	3	対象学科	義肢
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○		
【概要・一般目標：GI0】 車いす / シーティングの分類や役割、機能、対象疾患、評価方法について学び、車いす / シーティングの製作適合に必要な基本的な知識につける理解を深める。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 本科目の全体的な概要と評価内容、評価方法を説明できる。 2. 車いす / シーティングの歴史および関連団体について理解している。 3. 車いす / シーティングの分類、構成要素、機能について説明できる。 4. 車いす / シーティングを対象とする疾患について理解している。 5. 車いす / シーティングの製作に必要な座位や姿勢の評価ができる。 6. 車いす / シーティングの採寸・採型から完成までの行程を理解している。 7. 車いす / シーティングの適合の手順、評価内容について実践できる。 8. 車いす / シーティングに関連して車椅子の調整方法について説明できる。 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ガイダンス				説明
2	車いす / シーティング概論			2、3	講義
3	健全者の姿勢、基本姿勢			5	講義
4	姿勢評価機器の使用手法			5	講義
5	シーティングの選択と材料学			3	講義
6	車いす / シーティングを必要とする疾患			4	講義
7	車いす / シーティングの設計、適合			3、7、8	講義
8	適合プロトコール / まとめ			1～8	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		小児から高齢者までの姿勢保持 工学的視点を臨床に活かす	編集 日本リハビリテーショ ン工学協会、SIG 姿勢保持	医学書院	2007・4,700円＋税
参考書		からだにやさしい車いす 車椅子 のすすめ 車椅子ハンドブック 車いすとシーティング (仮名)	著 Bengt Engstrom、訳 高 橋正樹、中村勝代 他 監修 日本車いすシーティ ング協会	三輪書店 株式会社は る書房	1997・2,718円＋税 2011・この教科書は現在 (2010.12) 編集中のため、 タイトル、価格は未定
その他の資料					
【評価方法】		【履修上の留意点】			
最終筆記試験試験 70%、小テスト 20%、セミナー 10%。		原則、授業の 1 / 3 を欠席した者は、科目評価資格を失うものとする。また欠席 1 回につき - 5 点、遅刻 1 回につき - 2 点、遅刻 2 回で - 5 点を、最終評価から減点する。			